

# 第86期 事業報告書

2018年4月1日 ▶ 2019年3月31日

⊕ 戸田工業株式会社

## 株主の皆様へ



代表取締役社長  
たからぎ しげる  
寶來 茂

平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

ここに、当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)の事業報告書をお届けするにあたりまして、日頃の当社グループに対するご理解とご支援に厚くお礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用環境・所得水準の改善等を背景に緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、原材料価格の高騰や人手不足の影響から企業活動が圧迫される懸念があることに加え、世界的な貿易摩擦の長期化や中国経済の減速をはじめとする世界経済の不確実性等により依然として先行き不透明な状態が続いております。

こうした状況のもと、当社グループにおきましては、スマホ向け非接触充電用フェライトシートの売上の減少及び世界経済減速の影響があったものの、基幹事業である磁石材料及び着色材料が堅調に推移し、またリチウムイオン二次電池市場の拡大に伴う電池関連材料及び塚化学工業株式会社との協業による塩ビ安定剤向け材料の売上が増加したことから、売上高は34,354百万円(前期比4.8%増)となりました。

利益面においては、継続的な原価低減活動、諸経費の削減を推し進めたものの、原材料価格高騰の影響が大きく、営業利益は299百万円(前期比78.1%減)となりました。また、営業外収支については、持分法適用関連会社の収益改善に取り組んだ結果、持分法による投資利益46百万円を計上し、経常利益は412百万円(前期比65.5%減)、親会社株主に帰属する当期純損失は0百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益981百万円)となりました。

なお、当社は2019年1月10日にTDK株式会社との資本・業務提携を開始いたしました。本資本・業務提携は、電子素材事業を中心とした新商品の開発及び国内外における原材料の調達等での協働を通じて当社グループのビジネスチャンス拡大に寄与するものと考えております。

次期の見通しにつきましては、当連結会計年度と同様に依然として不透明な状況が予想されます。

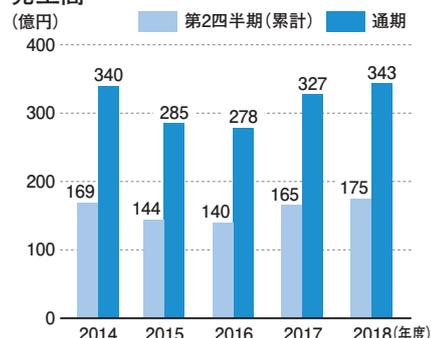
こうした状況のもと、当社グループにおきましては、コスト削減及び原価分析による採算・生産性の改善に取り組み、高収益体質への転換を目指します。また、基幹事業である機能性顔料及び磁石材料の販路拡大と新商品の開発及び早期立ち上げを推進し、連結業績の拡大を図る所存であります。

以上をふまえて2020年3月期通期業績は、売上高34,500百万円、営業利益300百万円、経常利益900百万円、親会社株主に帰属する当期純利益500百万円を見込んでおります。

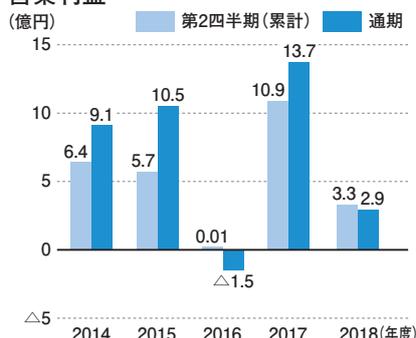
ここに、第86期の事業概要をご報告申し上げますので、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 財務ハイライト (連結)

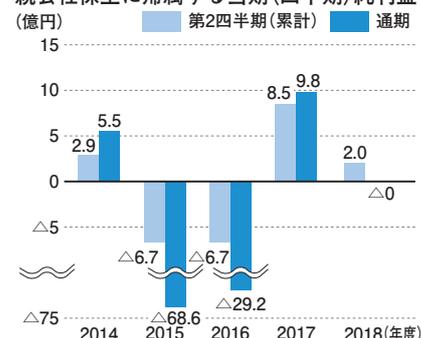
### 売上高



### 営業利益



### 親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益

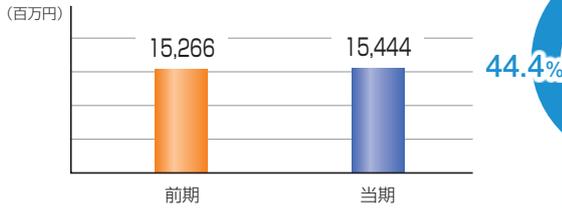


## 報告セグメント別概況



### 機能性顔料

売上高 15,444百万円  
前期比 1.2%増



#### 当期の活動POINT

- 当社の基幹事業として安定的に売上高及び利益を計上しており、売上高は前期比1.2%増の15,444百万円となりました。しかしながら、原材料価格の高騰等による製造費用の増加により、セグメント利益は前期比18.9%減の2,014百万円となりました。引き続き販路拡大及びコスト削減を進めて環境の変化に対応してまいります。



▲ カラー舗装用着色バインダー「CSファルト」施工事例

(注) 上記売上高において、セグメント間の内部売上高等が、前期には34百万円、当期には16百万円、含まれております。



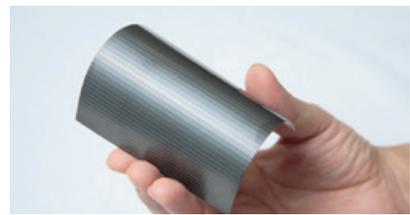
### 電子素材

売上高 19,336百万円  
前期比 7.5%増



#### 当期の活動POINT

- 基幹事業である磁石材料が堅調に推移するとともに、リチウムイオン二次電池市場の拡大に伴う電池関連材料及び堺化学工業株式会社との協業効果による塩ビ安定剤向け材料の売上が伸長したことから、売上高は前期比7.5%増の19,336百万円となりました。しかしながら、原材料価格の高騰等による製造費用の増加、また売上商品構成の変化等によりセグメント利益は前期比57.7%減の475百万円となりました。今後につきましても環境変化の激しい市場動向を注視し、効率的な生産体制を整備することでさらなる販売量の拡大を目指してまいります。



▲ アンテナシート

(注) 上記売上高において、セグメント間の内部売上高等が、前期には435百万円、当期には409百万円、含まれております。

## 事業所・関連会社

### 事業所

本社 (広島県広島市南区)  
東京OFFICE (東京都港区)  
小野田事業所 (山口県山陽小野田市)  
大竹事業所 (広島県大竹市)  
創造本部 (広島県大竹市)



### 主な関連会社

- 国内**
- 戸田ピグメント株式会社 (岡山県岡山市北区) 無機顔料の製造販売
  - 東京色材工業株式会社 (東京都板橋区) 有機顔料の製造販売
  - 戸田ファインテック株式会社 (広島県大竹市) 製造工場における業務の請負・派遣
  - BASF戸田バッテリーマテリアルズ合同会社 (東京都港区) リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
- 海外**
- 戸田工業ヨーロッパGmbH (独:デュッセルドルフ) EUにおけるマーケティング・販売
  - BASF戸田アメリカ有限責任会社 (米:イズリン) リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
  - 戸田アドバンストマテリアルズInc. (加:サーニア) リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
  - 戸田フェライト코리아CO.,LTD. (韓:釜山市) ボンドフェライトの製造販売
  - 戸田イス CORPORATION (韓:江原道) 磁性材料の製造販売
  - 戸田工業アジア(タイランド)Co.,Ltd. (タイ:アユタヤ県) 磁性コンパウンドの製造販売および着色顔料輸入販売
  - 戸田塑磁材料(浙江)有限公司 (中:浙江省) 磁性コンパウンドの製造販売
  - 浙江東磁戸田磁業有限公司 (中:浙江省) ボンドフェライトの製造販売
  - 戸田麦格昆磁性材料(天津)有限公司 (中:天津市) 希土類コンパウンドの製造販売
  - 戸田聯合実業(浙江)有限公司 (中:浙江省) 無機顔料の製造販売
  - 戸田磁鉄(深圳)有限公司 (中:広東省) ゴム磁石の製造販売
  - 戸田国際貿易(上海)有限公司 (中:上海市) アジアにおけるマーケティング・販売



# TDK株式会社と資本・業務提携を開始

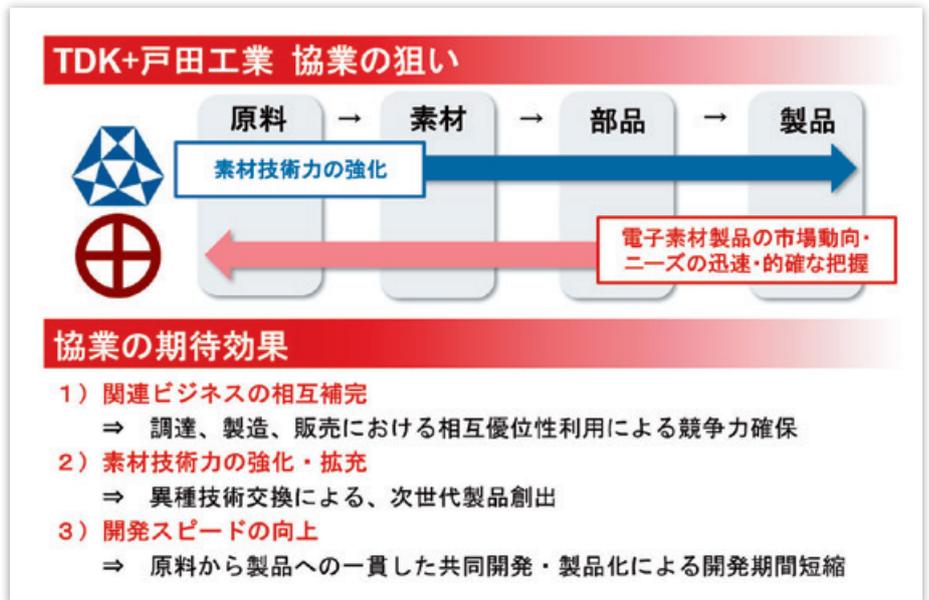
当社は、2019年1月10日よりTDK株式会社(以下、「TDK」といいます。)との資本・業務提携を開始いたしました。また、2012年12月28日に伊藤忠商事株式会社と締結した資本・業務提携については2019年1月10日をもって解消いたしました。

## 1. 資本・業務提携の理由

当社は、今般、国内外の既存事業の深化、新規事業のさらなる展開を検討しておりましたところ、既に当社と一部事業で協業しておりましたTDKと、電子素材事業を中心とした新商品の開発、国内外における原材料の調達やグローバルなネットワークを活用したマーケティング、ロジスティクスなどで協働することが、当社グループのビジネスチャンスの一層の拡大に寄与すると判断し、TDKとの広範な提携関係を開始することといたしました。

## 2. 資本・業務提携の内容

当社とTDKは、両社が保有するリソースやノウハウを活用し、電子部品用途の材料・素材にかかわる商品の企画・開発、販売協力ならびに物流業務に関する効率化・共有化を進めます。



## 財務諸表 (連結)

### 連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	期別	前連結会計年度 2018年3月31日	当連結会計年度 2019年3月31日
<b>資産の部</b>			
流動資産		20,081	21,638
固定資産		27,837	26,624
有形固定資産		15,060	15,561
無形固定資産		945	830
投資その他の資産		11,832	10,232
資産合計		47,918	48,262
<b>負債の部</b>			
流動負債		17,701	17,861
固定負債		10,674	11,992
負債合計		28,375	29,853
<b>純資産の部</b>			
株主資本		16,835	16,620
その他の包括利益累計額		1,553	789
新株予約権		42	43
非支配株主持分		1,111	956
純資産合計		19,542	18,408
負債純資産合計		47,918	48,262

### 連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	期別	前連結会計年度 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日	当連結会計年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日
売上高		32,781	34,354
営業利益		1,370	299
営業外収益		405	350
営業外費用		580	237
経常利益		1,195	412
特別利益		886	44
特別損失		496	108
税金等調整前当期純利益		1,585	348
当期純利益		1,146	137
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)		981	△0

(注) 本書記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 株式の状況 (2019年3月31日現在)

### 株式の状況

発行可能株式総数	19,300,000株
発行済株式の総数	6,099,192株
株主数	6,920名
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部

### 株主の構成

所有株数別分布状況 (持株比率)	所有者別分布状況 (持株比率)	地域別分布状況 (持株比率)
・5万株以上 51.9%	・個人その他 40.4%	・北海道 0.3%
・5千株以上5万株未満 14.1%	・その他国内法人 28.6%	・東北 0.7%
・5百株以上5千株未満 20.9%	・金融機関 22.3%	・関東 55.5%
・5百株未満 13.1%	・証券会社 2.6%	・中部 5.2%
	・外国法人等 6.1%	・近畿 9.0%
		・中国 20.9%
		・四国 0.9%
		・九州 1.5%
		・海外 6.0%

### 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
TDK株式会社	1,260	21.9
株式会社広島銀行	217	3.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・TDK株式会社 退職給付信託口)	199	3.5
堤浩二	149	2.6
株式会社中国銀行	120	2.1
高橋由紀子	102	1.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	101	1.8
明治安田生命保険相互会社	84	1.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	81	1.4
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC SECURITIES/UCITS ASSETS	71	1.2

(注) 1.上記のほか当社所有の自己株式337千株があります。  
2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。  
3.従来、大株主の状況において、複数の信託財産等を合算(名寄せ)して記載しておりましたが、2019年3月31日現在の状況より株主名簿の記載どおりに記載しております。

### 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会開催日 6月中
- 期末配当金受領株主確定日 3月31日
- 中間配当金受領株主確定日 9月30日
- 基準日 定時株主総会については3月31日  
その他必要あるときは、公告して  
定めた日
- 株式事務  
株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
(郵便物送付先) 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) ☎ 0120-782-031  
(ホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告方法 電子公告  
(<http://www.todakogyo.co.jp/docs/ir/j/index.html>)  
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

### ご案内

- 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について  
証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記の電話照会先までご連絡ください。
- 特別口座について  
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いたします。

## 会社概要

### 会社概要 (2019年3月31日現在)

商号	戸田工業株式会社 (TODA KOGYO CORP.)
本店所在地	広島県広島市南区京橋町1番23号 ☎082(577)0055
設立	1933年11月30日(創業:1823年)
資本金	74億77百万円
事業目的	1. 顔料の製造、加工および販売 2. 磁性材料の製造、加工および販売 3. その他の無機薬品の製造、加工および販売 4. 環境保全設備の設計、施工および販売 5. 記録媒体の製造、加工および販売 6. 土木工事、とび・土工工事、鋼構造物工事 および舗装工事の請負、企画、設計、監理 およびコンサルティング 7. 前各号に付帯する一切の業務

ホームページアドレス <http://www.todakogyo.co.jp/>

### 役員 (2019年6月25日現在)

代表取締役社長	寶 來 茂
専務取締役	岡 宏
取締役	釣 井 哲 男
取締役	青 木 功 莊
取締役(社外)	水 野 隆 文
取締役(社外)	松 岡 大
取締役(社外)	生 嶋 太 郎
常勤監査役	中 川 隆 行
監査役(社外)	高 野 幹 夫
監査役(社外)	長谷川 臣 介
監査役(社外)	金 澤 浩 志